

# ZEH-M(ゼッチマンション)への取り組みについて

## ● ZEH-Mへの取り組み(2030年までの中長期計画)

弊社は、大成建設グループの一員として、持続可能な環境配慮型社会の実現を行うべく大成建設グループが掲げる「TAISEI Green Target 2050」の1つである脱炭素社会を目指す上でZEH-Mに向けた取り組みは欠かせないものと考えております。

また、弊社はPC工法(壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造)のパイオニアとして在来工法(RC造)とともに数多くの中高層集合住宅を建設してきました。

ZEH-M普及に向けた取り組みとして、中期的計画としては、商品の高気密性等の優れた性能に加え、高性能断熱材・設備、再生可能エネルギー導入を提案段階より積極的に推進提案することで採用率向上を図り、長期的計画としてZEH-M仕様の標準化を目指し開発に取り組んでまいります。

## ● ZEH-Mとは?(ZEH-Mの定義)

Net Zero Energy House Mansion(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・マンション)の略。戸建住宅の着工棟数は横ばい傾向であることに比べ、集合住宅着工戸数が増加傾向であることを踏まえ、良質な住宅ストックの蓄積の観点から、集合住宅において省エネおよび再エネの性能向上が求められる現状にある。

政府のZEH普及に向けた目標では、2050年カーボンニュートラル達成に向けて、「第6次エネルギー基本計画」(2021年10月閣議決定)において、「2030年度以降新築される住宅について、ZEH基準の水準の省エネルギー性能の確保を目指す」、「2030年において新築戸建住宅の6割に太陽光発電設備が設置されることを目指す」とする政策目標を設定し、対象外だった住宅及び小規模建築物にも省エネルギー基準適合を目指している。

(経済産業省資源エネルギー庁HP「第6次エネルギー基本計画」より一部抜粋、詳細は HP をご覧ください。URL:<https://www.enecho.meti.go.jp>)

ZEH-Mは、住棟単位で、外皮基準、一次エネルギー消費量削減率と再生可能エネルギー等を含めた基準一次エネルギー消費量からの削減率によって下記のとおりに定義される。

| ZEH-Mの定義       | 外皮基準   | 一次エネルギー消費量 | 再生可能エネルギー等含む |        |
|----------------|--------|------------|--------------|--------|
| ZEH-M oriented | 強化外皮基準 | 20%        |              |        |
| ZEH-M ready    | 〃      | 〃          | 50%以上        | 75%未満  |
| Nearly ZEH-M   | 〃      | 〃          | 75%以上        | 100%未満 |
| 『ZEH-M』        | 〃      | 〃          | 100%以上       |        |

一次エネルギーとは、石油、天然ガス、石炭、原子力、太陽光、風力などの自然界のエネルギー  
再生可能エネルギーとは、太陽光や風力などに代表される半永続的に利用できるエネルギー

|                     |        |        |        |        |        |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 2023年度<br>ZEH-M完成予定 | 0棟     |        |        |        |        |
| ZEH-M実績             | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
|                     | 3棟     |        |        |        |        |

ZEH-Mに関するお問合せ先  
営業本部営業推進部

03-6230-1726